

TOMニュース

発行: 山田機械工業株式会社
TOMニュース編集局

お客様の安全な使用推進もメーカー並びに代理店各位の重要なお仕事です。

製造業での労働災害の割合は、若年者・高齢者の派遣労働者も含めた未熟練労働者(経験3年未満)が42%と多く占めており、40代でも未熟練労働者の23%の方が怪我されています。未熟練労働者の労働災害の内訳は、『機械への挟まれ・巻込まれ30%』『転倒15%』『機械の刃部での切創12%』などがあり、重大事故に発展することもあります。(厚生労働省調べ・2014年統計)弊社製品のご使用に際し、作業手順をきちんと守るようあらためてご指導ください。



機械の点検・掃除・修理の際は、必ず停止！運転開始時は共同作業者へ明確に合図し確認を!!

製品紹介

Y45型(従来タイプ)

(新タイプ)



お客様の安全意識の高まりにお応えし、2022年4月より、標準機種Y25型～Y60型およびYN25型～YN60型のカバーを、より安全に配慮したものにマイナーチェンジいたしました。

●オプションにて、フットスイッチ式起動への変更やルーズテーブルの半固定、チェーンカバー追加やクラッチカバー追加など、お客様の安全規格やご要望にお応えし製作いたします。お気軽にご相談ください。

“安全操作の為に”

Y型自動紐掛機の取扱説明書には、残留リスクマップやトラブル時のチェックポイントなどを記載しております。安全運転にお役立てください。

残留リスクマップ

注意シール 『アームが動く範囲に手を入れるな!ケガをする恐れあり!』

結束中は上部カバーより内側に体を入れないで下さい。
アームに当りケガする可能性があります。

結束物を押さないで、ペダルを踏んだ場合
結束物が振り回される危険があります。

警告シール 『狭危険』

カム本体調整時、指を挟まれる危険があります。

ペダルを踏み続けた場合
連続して結束機が作動します。
注意して下さい。

誤ってペダルを踏んだ場合、
アームが回転しケガをする可能性があります。
結束機を使用しない場合は安全レバーをロックして下さい。

警告シール 『感電危険』

電源を入れた瞬間にアームが動き出す可能性があります。
濡れた手で触ると感電する危険があります。

警告シール

『トラブル時・修理調整・注油の際は必ず電源を「OFF」にしてから作業して下さい。』

紐を通す際は電源を切って、安全レバーをロックしてから行って下さい。
不意にアームが回転するとケガをする可能性があります。

内側のルーズテーブルは固定されておらず左右に回転します。
手で動かす際は、体勢を整えゆっくり作業をして下さい。
ケガする可能性があります。

紐をセットする際にカッターの刃に触れてケガをする可能性があります。

警告シール

『トラブル時・修理調整・注油の際は必ず電源を「OFF」にしてから作業して下さい。』

プラグをコンセントに差込む際に
結束機が突然、動き出す可能性があります。
電源スイッチ、安全レバーを確認してから差込んで下さい。

電源を入れる際は安全レバーがロックされている事を確認してから電源ボタンを押して下さい。

注意シール 『手をはさまれる恐れあり!』

警告シール

『トラブル時・修理調整・注油の際は必ず電源を「OFF」にしてから作業して下さい。』

プラグをコンセントに差込む際に
結束機が突然、動き出す可能性があります。
電源スイッチ、安全レバーを確認してから差込んで下さい。

電源を入れる際は安全レバーがロックされている事を確認してから電源ボタンを押して下さい。

注意シール 『手をはさまれる恐れあり!』

警告シール

『トラブル時・修理調整・注油の際は必ず電源を「OFF」にしてから作業して下さい。』

プラグをコンセントに差込む際に
結束機が突然、動き出す可能性があります。
電源スイッチ、安全レバーを確認してから差込んで下さい。

電源を入れる際は安全レバーがロックされている事を確認してから電源ボタンを押して下さい。

注意シール 『手をはさまれる恐れあり!』

TOM 山田機械工業株式会社

url : <http://www.tom-yamada.co.jp/>
e-mail : sales@tom-yamada.co.jp

東部営業部 Tel. 043(498)1000
西部営業部 Tel. 079(560)0885
名古屋営業所 Tel. 052(361)2101